

もよく、且つ奥羽地方の他の諸縣にくらべて明るい氣分がする年平均氣温は一〇・九度で、寒い處で八・七度、暖かい處で一・二・四度になつてゐる。氣温の高いのは大河原・白石・角田・亘理等の仙南地方であるが、低いのも仙南地方で山手に當る湯原・青根等の高地帯である。雨量は一般に山手方面に多く海岸地方に少いがこれは冬季奥羽山脈に近い山手方面に降雪が多く、積雪二米から三米に達するからである。冬季は概ね寒氣をもたらす北西氣節風が多く、夏季は太平洋から吹いて來る南東氣節風が多い。氣温の高低・降水量の多少・風向等が各地の産業・交通・住民の風俗・生活等に密接な關係を有つてゐるのであるが、本縣の氣候を奥羽の各縣に比較すれば、概ね温和で、暴風雨や降雪も少く、割合に恵まれてゐる。次表は石巻測候所に於ける過去四十年に亘る平均の氣温・雨雪量等を示したものである。

| 項目      | 一月              | 二月              | 三月                 | 四月              | 五月        | 六月               | 七月           | 八月                | 九月                  | 十月               | 十一月  | 十二月    | 全年   |
|---------|-----------------|-----------------|--------------------|-----------------|-----------|------------------|--------------|-------------------|---------------------|------------------|------|--------|------|
| 平均氣温    | (一)〇・三          | 〇・三             | 三・一                | 八・九             | 一三・二      | 一七・三             | 二二・二         | 二二・三              | 一九・八                | 一三・七             | 七・九  | 二・四    | 一〇・九 |
| 最高平均    | 三・四             | 四・二             | 七・三                | 一三・三            | 一七・三      | 二〇・八             | 二四・五         | 二六・五              | 二三・四                | 一八・一             | 一二・三 | 六・三    | 一四・八 |
| 最低平均    | (一)三・八          | (一)三・三          | (一)〇・七             | 四・八             | 九・三       | 一四・一             | 一八・四         | 二〇・四              | 一六・六                | 九・七              | 三・六  | (一)一・二 | 七・三  |
| 平均濕度    | 七六              | 七四              | 七二                 | 七六              | 八〇        | 八六               | 九〇           | 八九                | 八七                  | 八三               | 七九   | 七七     | 八一   |
| 平均風速    | 四・一             | 四・二             | 四・三                | 三・九             | 三・六       | 二・九              | 二・六          | 二・八               | 二・八                 | 三・〇              | 三・四  | 四・〇    | 三・五  |
| 降水量     | 四一              | 五二              | 七七                 | 九四              | 一一六       | 一一八              | 一二八          | 一二六               | 一四一                 | 一二七              | 六四   | 四五     | 二五九  |
| 降水日数    | 一〇              | 一〇              | 一二                 | 一二              | 一二        | 一四               | 一五           | 一四                | 一六                  | 一四               | 一一   | 一一     | 一五三  |
| 氣候要素の極値 | 最高氣温の極度<br>三五・七 | 發現時<br>昭和四年八月七日 | 最低氣温の極度<br>(一)一四・六 | 發現時<br>大正八年一月六日 | 最少度<br>一七 | 發現時<br>明治廿九年五月四日 | 最大風速<br>二六・三 | 發現時<br>大正十一年十二月六日 | 廿四時間内の最大降水量<br>一五・五 | 發現時<br>大正七年七月三十日 |      |        |      |

處誌  
北上山地地方

北上山地地方の海岸は島嶼・港灣・岬角互に錯綜し、三角洲及び海岸平野は殆ど發達せず、景勝に富むが水産以外の産業に乏し

仙北地方

仙北平野

く、海岸段丘は僅かに畑地として利用されてゐるに過ぎない。内部は山地であるので部落相互間の交通は必ず峠を越さねばならない。従つて鐵道も發達せず、船が各港を連絡して交通上の重要な役割を演じてゐる。この地方にある良港の女川・志津川・氣仙沼等は縣内でも主な都會で、中央の平野には斜に並行してゐる各低地によつて連絡してゐる。

仙北地方の平野は本縣産業の大宗米産の八割を占める仙北十一郡の中心地で、江合川・鳴瀨川流域の大崎耕土を主班として、迫川上流の金成耕土、登米・桃生・牡鹿に跨る北上川下流平野を包含してゐる。殊に大崎耕土は本縣第一の廣大な平野で、東西凡そ四十軒、南北凡そ二十軒、其の間に打連なる田畑だけでも約二萬數千町歩、實に全國に於ても稀に見る平坦な田園である。

仙北平野は古川町を中心として、其の周縁には三本木・中新田

仙北平野  
作付段別七百  
餘町歩、  
米産約百三十  
五萬石

水郷地帯

岩出山・高清水・田尻・小牛田・涌谷・松山・吉岡・一迫・築館・岩崎・若柳・佐沼・石・森・登米・米谷・柳津・飯野川等、古川以外は總べて人口一萬以下の小都邑が綺羅星の如くに分布してゐることも、此の農産地の一特相を示してゐる。従つて米の出廻期にはこの地域を通過する東北本線・陸羽東線の各驛は、品質優良美味を以て名高い本石米の發送地として賑ふ。

大崎・葛西兩平野の一部には湖沼・沼澤地の甚だ多く分布する所があつて、所謂水郷地帯と呼ばれてゐるが、この地方は平時も河流の停滯によつて湖水を湛へ或は沼澤をなしてゐるので一旦猛雨に遭へば河川・湖沼は氾濫して耕地を荒廢することが多く、又排水の困難に基づく悪水の被害も少くない、それで水路を設けて排水を容易にし、沼澤を變じて水田を拓き、悪水を除いて良田を得、氾濫を減じて其の被害を少くすることは、古來此

の地を統治する人々の大きな任務で、中でも現今著しいのは北上川の分流工事と江合・鳴瀬・吉田川の改修工事とである。斯くの如く水系を改めて排水を良好にしてゐるので、品井沼・廣淵沼・中田沼等は干拓され、大谷地・短臺谷地等は改修されて、今は水利のよい美田に化してゐる。

仙南地方の平野は阿武隈川の下流から七北田丘陵に亘り田園極めてよく開け、戸口稠密で本縣に於ても最もよく發達してゐる所で、仙南米の主産地になつてゐる。畑もこの平野に多く、特に仙臺市近郊、北は岩切附近から南は増田附近までは蔬菜畑が密に分布し、仙臺白菜の本場である。その出盛期にはこの新鮮な蔬菜は毎朝仙臺市の青物市場に送られて、市内の需要を充たし、又各驛から列車に積まれて東北各地、北海道・關東・關西にまで移出されて、その名聲を天下に馳せてゐる。この外胡蘿蔔・馬

仙南地方  
名取耕土

白石角田盆地

鈴薯・牛蒡・葱・茄子・甘藷・菜類等の野菜をも産出する。岩沼・増田等はこの地方の主な都會である。

阿武隈川の支流白石川上流の盆地は米の外、桃・梨・柿等の果實の生産地帯をなし、角田・白石盆地の阿武隈川及びその支流沿岸には桑畑がよく發達し、縣下第一の養蠶地帯で、白石・大河原・角田・金山等には製絲場が設けられてゐる。又この兩盆地には白石・角田・大河原・村田・槻木等の都會が發達し、産業・教育・交通等の中心地になつてゐる。

西部山地の藏王・船形・鳴子・栗駒火山の麓には牧畜に適する原野が多く、古來仙臺駒の産地である。就中有名な産馬地は池月や金華山號を産出した玉造郡で、これに次ぐのは加美・黒川・栗原の三郡である。而して此の地方の都邑たる築館・中新田・吉岡等は馬市で名高い。牧牛は刈田郡の七日原・八宮・滑津・梅津の牧場、

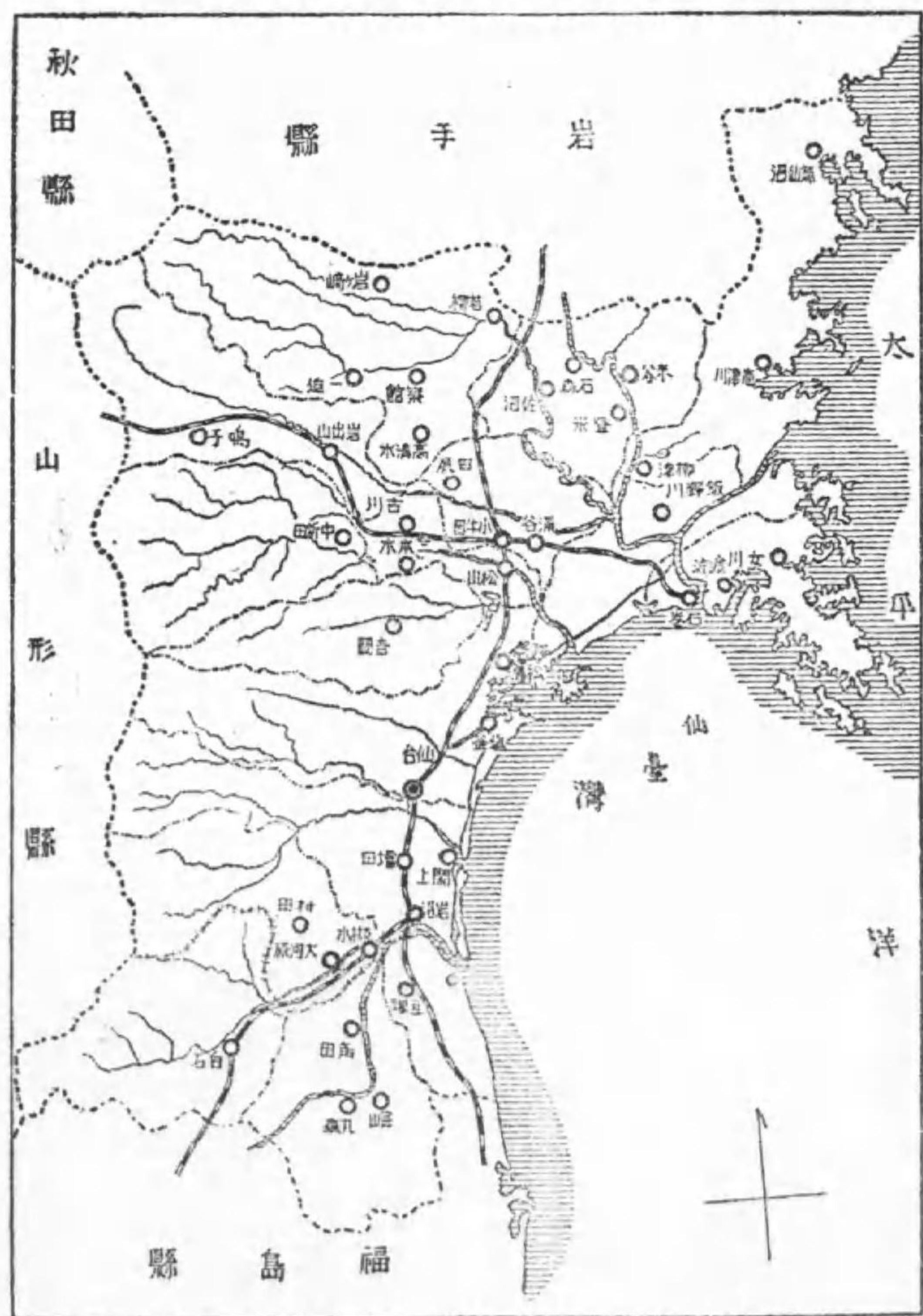
西部山地  
方

都  
邑

黒川郡の吉田牧場等が主なものである。柴田・名取・宮城・黒川・加美・栗原等の山林地方には製炭業が盛に行はれ、縣内の需要を充した外は東京方面に移出する。杉・松等の植林事業も發達して木材を産するが、秋田・青森に比べると遙かに及ばない。藏王・船形・鳴子・栗駒等の火山をめぐつて小原・鎌先・青根・遠刈田・秋保・作並・鳴子・鬼首等數多の温泉が湧出し、その泉質も各種で、我國屈指の温泉郷と稱せられる。此等温泉地は風光亦よく、理想的の休養地として四時浴客が絶えない。

本縣には東北第一の都市である仙臺市の外に石巻市があり、其の他鹽釜・白石・古川・氣仙沼等を始め約四十の町が縣内各地方に分布してゐる。就中地方中心の都會として有名なのは、仙南では仙臺・鹽釜・吉岡・岩沼・大河原・白石・角田・亘理、仙北では中新田・古川・岩出山・築館・若柳・佐沼・登米・涌谷・石巻・飯野川・志津川・氣仙沼等で、

宮城縣の都邑分布圖



これらの都會の多くは嘗て郡役所のあつた土地で、何れも各地方に於ける産業・教育・交通等の中心地をなしてゐる。次表によつて主な都會の概畧を示さう。

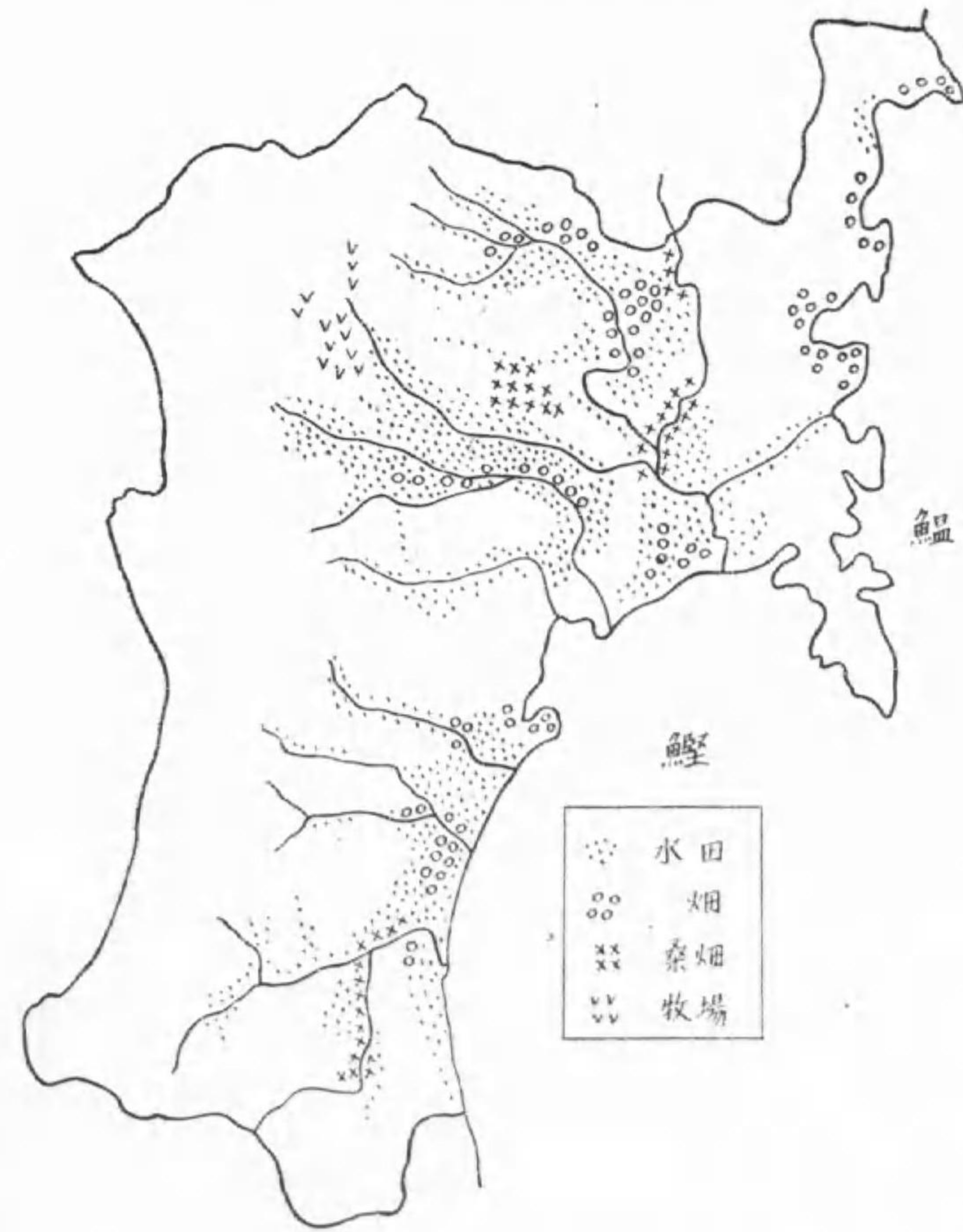
| 町名   | 所在地 | 特産物、地方物産      | 官衙、學校、其他                          |
|------|-----|---------------|-----------------------------------|
| 白石町  | 刈田郡 | 麵類、製粉、製絲、製紙   | 中學校、女學校、禁林署、種畜場、警察署               |
| 角田町  | 伊具郡 | 繭、蠶卵紙、真綿      | 中學校、女學校、警察署、蠶業取締所                 |
| 大河原町 | 柴田郡 | 繭、生糸          | 農林學校、稅務署、警察署                      |
| 亘理町  | 亘理郡 | 仙南米           | 蠶業學校、蠶業試驗場、警察署                    |
| 岩沼町  | 名取郡 | 仙臺白菜、土俗玩具(竹駒) | 農事試驗場、警察署、竹駒神社                    |
| 鹽釜町  | 宮城郡 | 竹輪蒲鉾、鯉節、罐詰、牡蠣 | 稅關支署、宮城縣鹽釜港務所、水陸警察署、鹽釜神社          |
| 吉岡町  | 黒川郡 | 酒、馬、薪炭        | 農學校、警察署                           |
| 中新田町 | 加美郡 | 酒、馬           | 農蠶學校、禁林署、警察署                      |
| 古川町  | 志田郡 | 本石米           | 農事試驗場分場、稅務署、區裁判所、警察署、中學校、女學校、裁縫學校 |

産業  
農業

|      |     |                 |                               |
|------|-----|-----------------|-------------------------------|
| 岩出山町 | 玉造郡 | 酒、醬油、竹細工、納豆、凍豆腐 | 警察署                           |
| 築館町  | 栗原郡 | 米、繭、薪炭          | 中學校、稅務署、警察署                   |
| 若柳町  | 栗原郡 | 米、大豆、蚊帳         | 農學校、女學校、警察署                   |
| 佐沼町  | 登米郡 | 米、農産物           | 中學校、警察署                       |
| 登米町  | 登米郡 | 農産物、スレート        | 女學校、警察署、區裁判所、登米神社             |
| 涌谷町  | 遠田郡 | 柳行李、生絲          | 女學校、警察署、涌谷神社                  |
| 石巻市  | 牡鹿郡 | 竹輪蒲鉾、鯉節、石材      | 中學校、女學校、商業學校、區裁判所、禁林署、警察署、測候所 |
| 飯野川町 | 桃生郡 | 農産物             | 警察署                           |
| 志津川町 | 本吉郡 | 海産物、繭、生絲        | 警察署、稅務署、禁林署                   |
| 氣仙沼町 | 本吉郡 | 罐詰、海苔、竹輪蒲鉾、鯉節   | 中學校、區裁判所、水産試驗場分場、警察署          |

本縣米は農産物總價格の六割強、生産物總價格の約三割に當るから、本縣産業上重要な位置を占めてゐる。年産約二十四萬噸と稱し、縣外移出は年々十萬五千噸に及ぶ。産地は大崎耕土

宮城縣の産業地域圖



葛西平野名取耕土である。仙北地方から産出する米は本石米と稱し、味付米として江戸時代から東京市場に於て名聲を博し、仙南米は釜殖カマヅキのする實用米として東京其の他で賞味され、又鹽釜港から三陸沿岸北海道方面に移出される。米に次ぐものは大麥・小麥・大豆等であるが、何れも他府縣からの移入が多く、畑は鳴瀬・迫・阿武隈等の河岸及び東海岸の段丘に分布してゐる。野菜は特に仙臺・石巻等の近郊農村で盛に栽培され、其中仙臺白菜は最も有名で、年額約六十萬俵を（五千貨車）出荷し、六大都市は勿論遠く門司・北海道の各都市に移出され、好評を博してゐる。桑畑は阿武隈川の流域に最も多く、北上・江合の兩河岸がこれに次いでゐる。縣内に於ける農蠶戸数は三萬數千戸で、年收繭高は約六百萬疋、仙臺・白石・大河原・角田・金山・中新田・古川・涌谷・志津川等の製絲場で製造されてゐる。尙養蠶は農家經濟の主要な地

宮城縣の産物分布圖



水産

位を占め其の消長は農村の盛衰に影響を及ぼすこと大である。

水産物は寒暖二流の出會ふ金華山沖を控へ、鹽釜・石巻・氣仙沼等鐵道連絡の良好な漁港を有し、産額に於ては東北六縣中首位を占めてゐる。水産製造物は蒲鉾類が第一で鱈節・罐詰・乾海苔・鱈粕・鮫油等がこれに次いでゐる。牡蠣と鯖油・漬・罐詰は鹽釜港から米國に多量に輸出され、將來ある水産物として着目され、又滿蒙・支那との間にも取引が行はれてゐる。

林産

森林は奥羽山脈と北上山脈に多く、杉・檜・松・樅などの針葉樹や

山毛櫨

山毛櫨・檜・栗などの潤葉樹が茂つてをり、建築用材や各種工藝

畜産

用材はもとより、薪炭材として廣く用ひられてゐる。

畜産物中主要なものは馬で、鶏・豚これに次ぎ、其他の家畜は餘り多くはないが、文化の進展、生活の向上に伴つて牛及緬羊の如きも近年著しく増殖した。

鑛産物は種類も産額も隣縣の秋田や岩手に及ばず、僅かに栗原郡細倉鑛山のアンチモニー、亞鉛、本吉郡の大谷鑛山の金、銅、牡鹿、桃生兩郡に亘る粘板岩、加美郡宮崎村の石膏等がその主なものである。

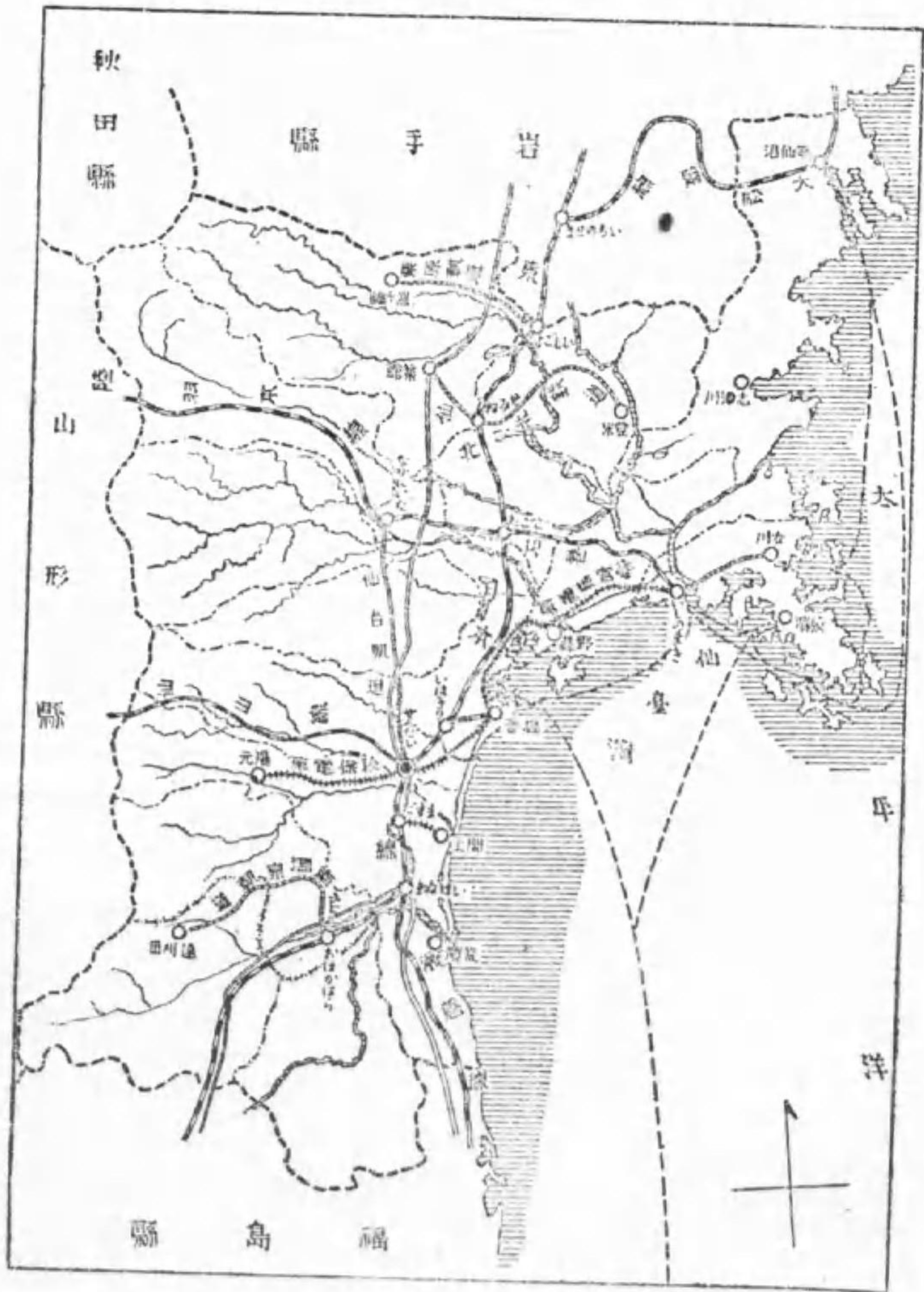
工業は他府縣に比して振はない状態にあるが、仙臺市を始め白石、鹽竈、石巻、涌谷、氣仙沼等の都會地を中心に各種の工場が設けられ、次第に發達の氣運に向つてゐる。然し從來の絹織物、漆器、陶器、其の他手工藝品があるに過ぎない現況である。

中央低地に沿つて我國幹線鐵道の一部をなす東北本線が通じ、これを中心として數多の鐵道横斷線、軌道、電車が東西に派出し、他地方との交通も次第に便利になり、地方の産業、經濟を始め各種の方面に少からぬ便宜を與へてゐる。近年乗合自動車の發達に伴ひ、道路は著しく延長し、改修せられて各地方の交通は

略都會を中心に道路網が發達してゐる。交通に利用されてゐる河川は北上川で河口の石巻から岩手縣一關附近に至るまでの間は石油發動汽船が上下し、沿岸には鹿又、柳津、登米、米谷等の船着場がある。運河は仙臺灣に沿ひ松島灣を中心として貞山堀と野蒜運河がある。この兩運河は北上川と阿武隈川とを結びつけたもので、南は福島縣、北は岩手縣に航路を通じ、嘗て本地方の交通運輸に利用されたものである。東北部に當る北上海岸は屈曲が多く天然の良港灣をなし各灣頭には渡波、鮎川、女川、志津川、氣仙沼等の良港がある。石巻以南の仙臺灣沿岸には松島、鹽釜の兩灣を除いては一般に單調であるが、其の間に石巻、野蒜、閑上、荒濱等の如く川口を利用した港が發達してゐる。此等の諸港は何れも漁船や三陸沿岸航路の汽船の發着點に當り、海上交通の重要港となつてゐる。鹽釜港は近時築港が完成し、三陸



宮城縣の交通圖



沿岸との交通が頻繁で、北海道・東京方面との定期航路も指定せられ、遠くは歐米・支那・滿洲との取引も開始されてゐる。

宮城縣内に於ける鐵道及び軌道

|        |          |        |           |
|--------|----------|--------|-----------|
| 東北本線   | 越河——有壁   | 角田軌道   | 槻木——角田    |
| 常磐線    | 坂元——岩沼   | 増東軌道   | 増田——閉上    |
| 鹽釜線    | 仙臺——鹽釜   | 秋保電氣軌道 | 長町——秋保    |
| 石巻線    | 小牛田——石巻  | 仙臺鐵道   | 通町——中新田   |
| 陸羽東線   | 小牛田——堺田  | 松島電車   | 松島驛——五大堂前 |
| 仙山東線   | 仙臺——作並   | 金華山軌道  | 石巻——女川    |
| 大船渡線   | 一關——氣仙沼  | 仙北鐵道   | 築館——登米    |
| 宮城電鐵   | 仙臺——石巻   | 栗原軌道   | 石越——岩ヶ崎   |
| 仙南温泉軌道 | 大河原——遠刈田 |        |           |

宮城縣内に於ける國道及び縣道

陸羽街道—福島縣藤田—縣下縦斷—岩手縣一ノ關

附錄 宮城縣誌

陸前濱街道 〓 福島縣新地 〓 名取郡岩沼町  
 作並街道 〓 仙臺市西北 〓 山形縣關山  
 石卷街道 〓 仙臺市東北 〓 岩切 〓 松島 〓 小野 〓 石卷  
 笹谷街道 〓 仙臺市長町 〓 茂庭 〓 碁石 〓 川崎 〓 山形縣關澤  
 梁川街道 〓 槻 〓 木 〓 角田 〓 福島縣梁川  
 南羽前街道 〓 福島縣發田町 〓 刈田郡西部 〓 山形縣檜下  
 羽田街道 〓 吉 〓 岡 〓 中新田 〓 岩出山 〓 鍛冶屋澤 〓 秋田縣湯ノ台  
 中羽前街道 〓 古 〓 川 〓 中新田 〓 山形縣母袋  
 北羽前街道 〓 古 〓 川 〓 岩出山 〓 中山 〓 山形縣塚田  
 石卷街道 〓 古 〓 川 〓 涌谷 〓 廣淵 〓 石卷  
 一關街道 〓 石 〓 卷 〓 柳津 〓 登米 〓 岩手縣一關  
 陸前濱街道 〓 石 〓 卷 〓 小野 〓 柳津 〓 志津川 〓 氣仙沼 〓 岩手縣今泉  
 本吉街道 〓 澤 〓 邊 〓 若柳 〓 米谷 〓 佐沼  
 羽後街道 〓 澤 〓 邊 〓 岩ヶ崎 〓 秋田縣湯澤  
 佐沼街道 〓 石 〓 卷 〓 涌谷 〓 佐沼  
 西部街道 〓 佐 〓 沼 〓 狼河原 〓 津谷 〓 陸前濱街道

人口密度

宮城縣内には人口大密集地域がある。一つは仙臺・鹽釜を核心とする名取耕土で、他の一つは大崎・葛西平野を一括した仙北の平野である。北上山地の内部が西部山地より密度が大であるのは、幅狭く低い上に低地を有してゐるからである。又仙臺近郊が福島盆地と共に奥羽地方に於ける二大密集地域をなすのは、奥羽第一の仙臺市と鹽釜港を有するためであるが、尙周囲の耕土は水田と野菜畑が交雜してゐるので、水田のみの耕土と其の性質を異にしてゐるからである。

宮城縣管內行政區劃

| 國 | 郡市  | 面積<br>(方里) | 町數    | 村數    | 縣事務管區           |      | 警察署區劃   |      | 土木工區々劃            |      |
|---|-----|------------|-------|-------|-----------------|------|---------|------|-------------------|------|
|   |     |            |       |       | 管區名             | 市町村數 | 署名      | 市町村數 | 工區名               | 市町村數 |
|   | 全管  | 471.603    | 38    | 162   | (區) 6           | 202  | (署) 21  | 202  | (工區) 7            | 202  |
|   | 刈田郡 | 45.502     | 1     | 10    | 第一管區<br>(巨理ヲ除ク) | 34   | 白石警察署   | 12   | 大河原區<br>(巨理ヲ除ク)   | 34   |
|   | 伊具郡 | 27.415     | 3     | 12    |                 |      | 角田警察署   | 14   |                   |      |
|   | 巨理郡 | 8.964      | 1     | 5     |                 |      | 巨理警察署   | 6    |                   |      |
|   | 柴田郡 | 27.626     | 3     | 5     |                 |      | 大河原警察署  | 8    |                   |      |
|   | 名取郡 | 25.785     | 3     | 10    | 第二管區<br>(巨理ヲ含ム) | 43   | 岩沼警察署   | 10   | 仙臺土木工區<br>(巨理ヲ含ム) | 23   |
|   | 仙臺市 | 5.631      | ..... | ..... |                 |      | 仙臺警察署   | 9    |                   |      |
|   | 宮城郡 | 39.368     | 2     | 11    |                 |      | 鹽釜警察署   | 9    |                   |      |
|   | 黒川郡 | 27.046     | 1     | 9     |                 |      | 吉岡警察署   | 10   |                   |      |
|   | 加美郡 | 37.099     | 1     | 6     | 第三管區            | 36   | 中新田警察署  | 7    | 古川土木工區            | 38   |
|   | 志田郡 | 12.096     | 3     | 6     |                 |      | 古川警察署   | 10   |                   |      |
|   | 遠田郡 | 15.059     | 3     | 9     |                 |      | 涌谷警察署   | 7    |                   |      |
|   | 玉造郡 | 31.056     | 2     | 6     |                 |      | 岩出山警察署  | 14   |                   |      |
|   | 栗原郡 | 54.781     | 5     | 24    | 第五管區            | 29   | 築館警察署   | 13   | 築館土木工區            | 27   |
|   |     |            |       |       |                 |      | 若柳警察署   | 15   |                   |      |
|   | 登米郡 | 30.303     | 4     | 12    | 第六管區            | 33   | 登米警察署   | 7    | 佐沼土木工區            | 32   |
|   |     |            |       |       |                 |      | 佐沼警察署   | 9    |                   |      |
|   |     |            |       |       |                 |      | 氣仙沼警察署  | 10   |                   |      |
|   | 本吉郡 | 38.852     | 3     | 14    |                 |      | 志津川警察署  | 6    |                   |      |
|   | 桃生郡 | 26.842     | 1     | 18    |                 |      | 飯野川警察署  | 8    |                   |      |
|   | 石巻市 | 1.549      | ..... | ..... | 第四管區            | 27   | 石巻警察署   | 18   | 石巻土木工區            | 26   |
|   |     |            |       |       |                 |      | 石巻水上警察署 | 水面9  |                   |      |
|   | 牡鹿郡 | 15.629     | 2     | 5     |                 |      |         |      |                   |      |

| 區裁判所名   | 出張所所在地              | 市町村數 | 稅務署區劃             |      | 營林署區劃   |      | 陸軍管區 |
|---------|---------------------|------|-------------------|------|---------|------|------|
|         |                     |      | 署名                | 市町村數 | 署名      | 市町村數 |      |
| (裁判所) 5 | (出張所)               | 202  | (署) 6             | 202  | (署) 6   | 202  | 第二師管 |
| 仙臺區裁判所  | 白石、七ヶ宿              | 77   | 大河原稅務署<br>(巨理ヲ除ク) | 34   | 白石營林署   | 32   |      |
|         | 角田、丸森               |      |                   |      |         |      |      |
|         | 巨理                  |      |                   |      |         |      |      |
|         | 大河原、村田、川崎           |      |                   |      |         |      |      |
| 古川區裁判所  | 岩沼、増田               | 65   | 仙臺稅務署<br>(巨理ヲ含ム)  | 43   | 仙臺營林署   | 35   |      |
|         | 長町、原町               |      |                   |      |         |      |      |
|         | 鹽釜、廣瀬               |      |                   |      |         |      |      |
|         | 吉岡                  |      |                   |      |         |      |      |
| 登米區裁判所  | 中新田、小野田             | 18   | 古川稅務署             | 36   | 中新田營林署  | 37   |      |
|         | 松山                  |      |                   |      |         |      |      |
|         | 涌谷、田尻               |      |                   |      |         |      |      |
| 氣仙沼區裁判所 | 岩出山、鳴子              | 14   | 築館稅務署             | 45   | 川波營林署   | 37   |      |
|         | 築館、若柳、高清水、金成、金田、岩ヶ崎 |      |                   |      |         |      |      |
| 石巻區裁判所  | 佐沼、石森               | 28   | 志津川稅務署            | 17   | 石巻營林署ノ一 | 16   |      |
|         | 津谷、志津川(岩手縣)         |      |                   |      |         |      |      |
| 石巻區裁判所  | 飯野川、大川、廣瀬、小野        | 28   | 石巻稅務署             | 27   | 石巻營林署ノ二 | 34   |      |
|         | 萩ノ濱                 |      |                   |      |         |      |      |

# 宮城縣全圖



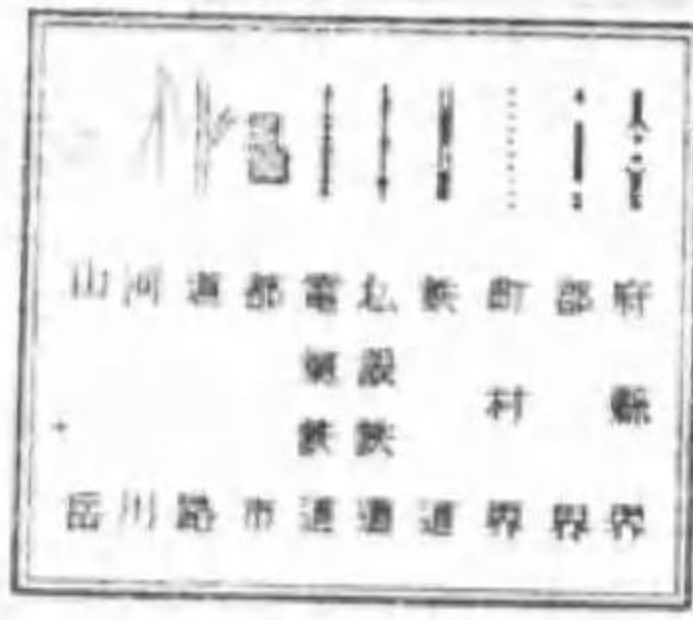
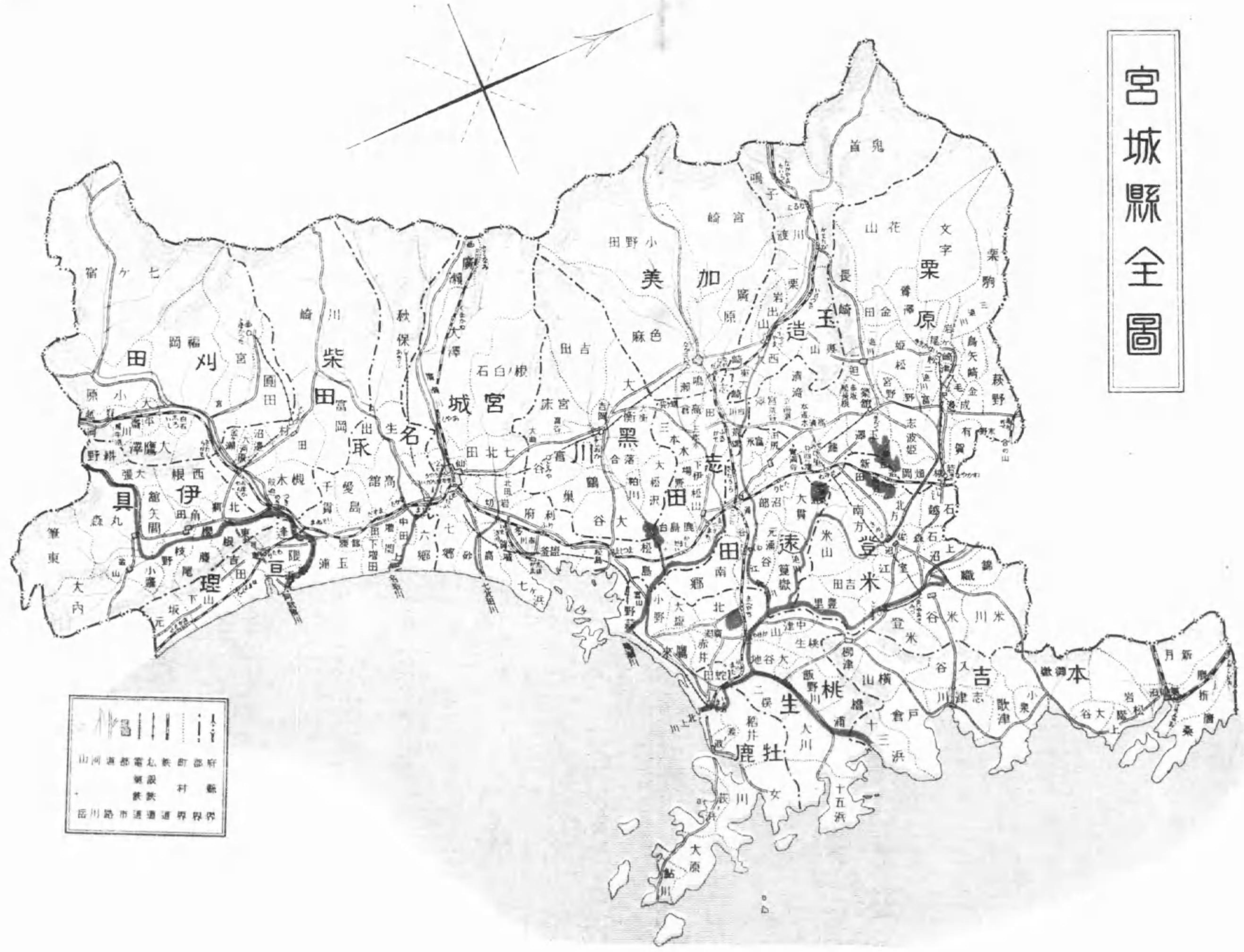
## 附録 宮城縣誌終

| 議<br>會 | 議 會        |      | 縣 會 | 市<br>(仙臺市) | 市<br>町<br>村<br>計 |
|--------|------------|------|-----|------------|------------------|
|        | 有權者<br>100 | 議員定數 |     |            |                  |
|        | 100        | 1    | 衆議院 | 1          | 1                |
|        | 236,024    | 8    | 貴族院 | 1          | 1                |
|        | 233,023    | 7    | 縣 會 | 1          | 1                |
|        | 26,334     | 4    | 市   | 4          | 4                |
|        | 27         | 2    | 町   | 2          | 2                |
|        | 232,202    | 2    | 村   | 2          | 2                |
|        |            |      | 計   |            | 232,202          |

宮城縣の各議員調 (昭和十一年十二月調)

露光量違いの為重複撮影

宮城縣全圖



露光量違いの為重複撮影

宮城縣全圖



宮城縣全圖



昭和十二年五月十五日印刷  
昭和十一年五月十日再版發行  
昭和十一年五月卅日第三版發行  
昭和十二年七月卅日第四版發行

仙臺市民讀本一  
定價金五十錢

著作兼發行所 仙臺市教育會

仙臺市小田原金剛院丁二七

編輯兼發行人 佐藤兵藏

仙臺市教樂院丁六番地  
東北印刷株式會社

印刷者 山本晃

仙臺市教樂院丁六番地

印刷所 東北印刷株式會社

電話二八七番 八六〇番

終

